

インターネットトラブル事例⑤

～不正アプリやウイルスによる個人情報漏えい～

占いアプリで趣味嗜好を入力し



メルマガに掲載されていた無料の占いをしようとアプリをインストールしたQさん。好きなブランドや音楽など趣味嗜好に答えて、占いをする方法でした。

大量の迷惑メールが届くようになった



すると、Qさんのスマホに続々と宣伝のメールが届くようになりました。その内容は、Qさんが占いの時に入力した趣味嗜好に合うものでした。

考えてみよう!

占いに限らず、趣味嗜好を登録するとポイントなどがもらえるキャンペーンもあります。入力した好みに関する情報がどう使われるか、ちょっと想像してみましょう。

A. 興味を示す情報を送る

たくさんのサービスを提供する会社であれば、好みに合った情報を送ることで利用促進につながります。有料サービスを使ってもらえる可能性もあり、宣伝効果はアップします。

B. 関連会社などに提供する

許可なく第三者に情報を売ることは違法行為ですが、「この情報は〇〇社と共有する」と記されていれば、そこに入力する＝共有の許可となります。条件はしっかり読みましょう。

C. PRメールが多くなると

情報を売買する悪質な会社もありますが、ルールに則したメールも大量に届けば一大事。重要な連絡の読み落としや、迷惑メールへの判断ミスなどを招く可能性も生じるのです。

解説

個人情報に関するアクセス許可や入力欄には要注意

アプリやWebサービスを利用する際、個人情報の入力を求められることがありますが、中には、入力した氏名や住所、年齢、性別、メールアドレスなどを無断で二次利用したり、業者に売ったりする目的で作られたものもあるのです。新しいアプリやサービスを利用する際は、友人に聞く、ネットで調べるなど、いくつかの方法で評価をチェックし、安全性を確認した上で、公式マーケットを利用しましょう。また、ダウンロード直前に表示される「アプリにアクセス許可するもの」をしっかり読み、不安なときは中止するのが賢明です。

ワンポイント
アドバイス

個人情報の提供で受けられる無料サービスは、安全なものばかりではありません。アンケートも同様、入力前に条件などを見直しましょう。

《総務省「インターネットトラブル事例集（平成29年度版）」を加工して作成》

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】 福井県安全環境部県民安全課

電話：0776-20-0745（直通）メール：kenan@pref.fukui.lg.jp